



# 2012年3月期 第2四半期 決算説明会

---

シスメックス株式会社

代表取締役社長 家次 恒

2011年11月8日

## 本日の内容

---

Chapter 1 2012年3月期 第2四半期 決算総括

Chapter 2 2012年3月期 業績予想

本資料のうち、業績予想等に記載されている各数値は、現在入手可能な情報による判断および仮定に基づき算出しており、判断や仮定に内在する不確定性および今後の事業運営や内外の状況変化により、実際の業績等が予想数値と大きく異なる可能性があります。

## Chapter 1

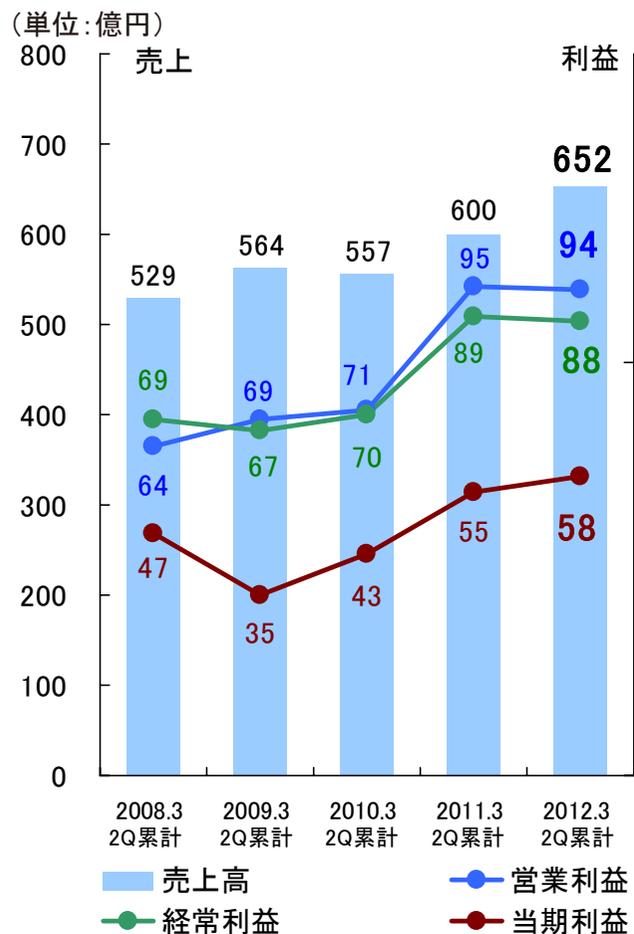
---

# 2012年3月期 第2四半期 決算総括

# 決算総括



※公表数値は2011年5月公表 (単位:億円)



	2012年3月期 2Q累計		2012年3月期2Q累計		前年同期		前年同期比
	実績	構成比	公表*	構成比	実績	構成比	
売上高	652.6	100%	650	100%	600.6	100%	108.7%
売上原価	240.7	36.9%	-	-	210.3	35.0%	114.5%
販売費及び一般管理費	317.5	48.7%	-	-	294.7	49.1%	107.7%
営業利益	94.3	14.5%	98	15.1%	95.5	15.9%	98.8%
経常利益	88.7	13.6%	100	15.4%	89.6	14.9%	99.0%
当期純利益	58.6	9.0%	61	9.4%	55.0	9.2%	106.6%

- 売上高: 大幅な円高にもかかわらず、国内・海外ともに増収
- 営業利益: 円高の影響等により原価率が悪化したが生産費の抑制により営業利益は微減
- 営業外損益: 為替差損 7.8億円(前年同期 7.0億円)

➤ 円高の影響: 売上 △20.4億円 営業利益 △17.0 億円

※前年同期の為替レートを適用した場合:

前年同期比 売上高 112.1%、営業利益 116.6%

(単位:円)

	12.3期2Q累計実績	12.3期2Q累計計画	前年同期
1USD	79.8円	85円	89.0円
1EUR	113.8円	115円	113.8円

※設備投資 31.5億円、減価償却費 35.6億円、研究開発費 58.9億円

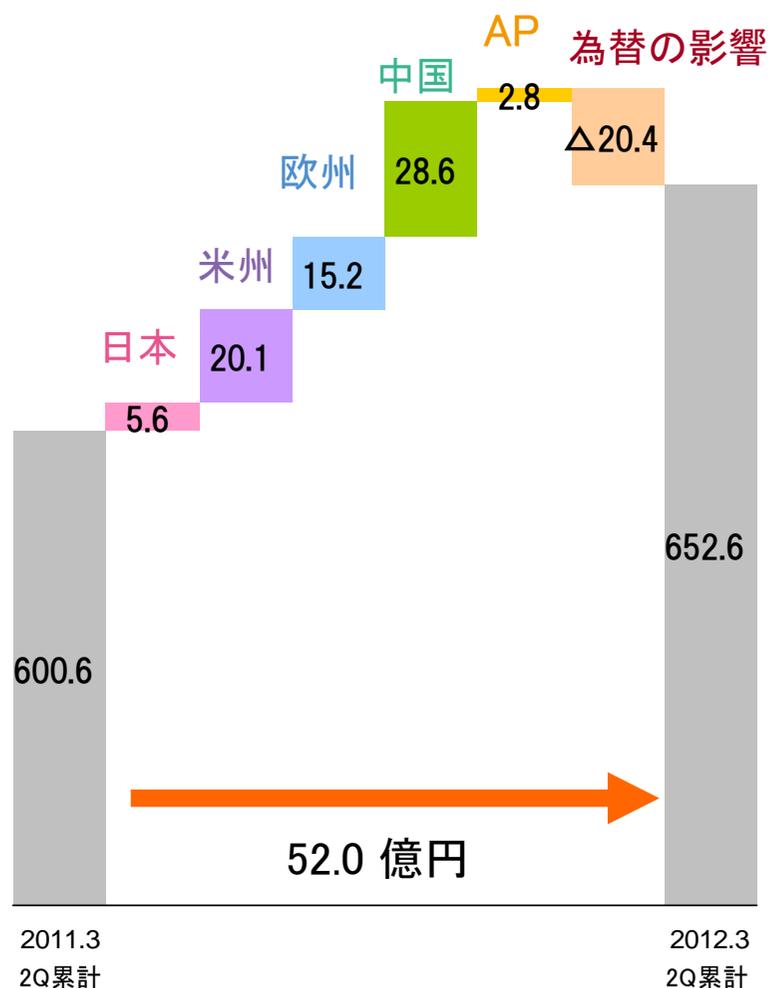
# 売上高・営業利益の増減要因



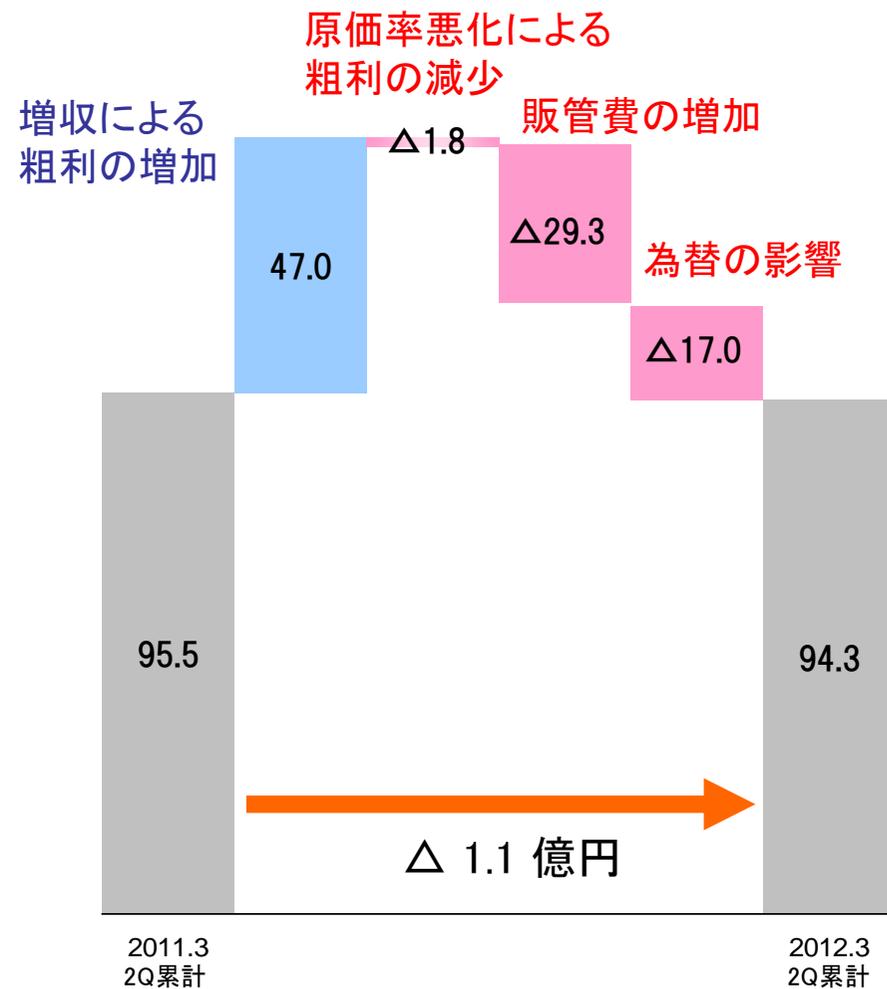
(単位: 億円)

## 売上高

※各地域の売上は為替の影響を除く



## 営業利益

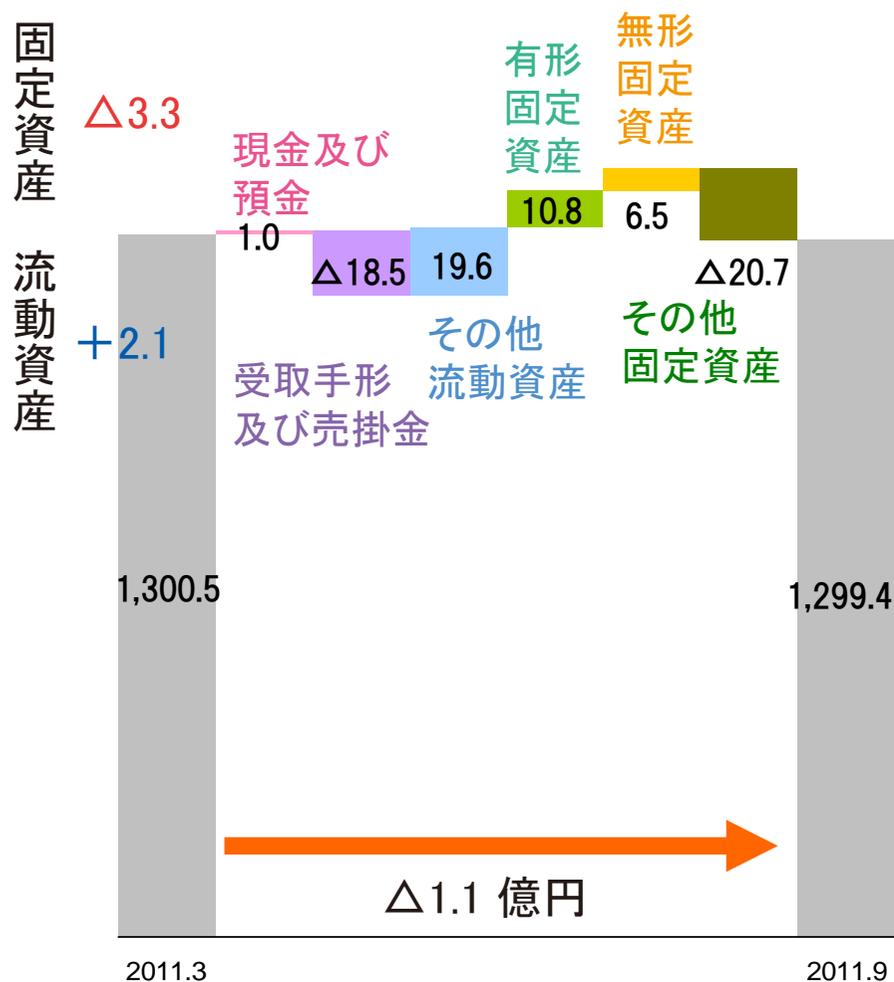


# 貸借対照表の増減要因

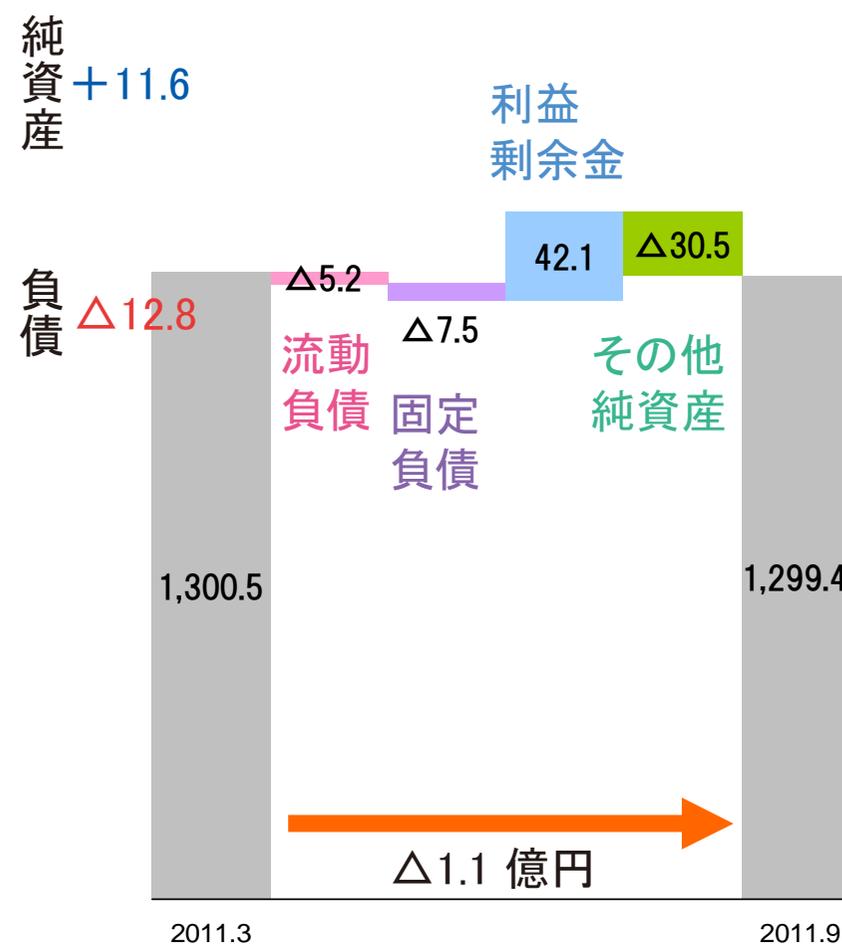


(単位: 億円)

## 資産の部



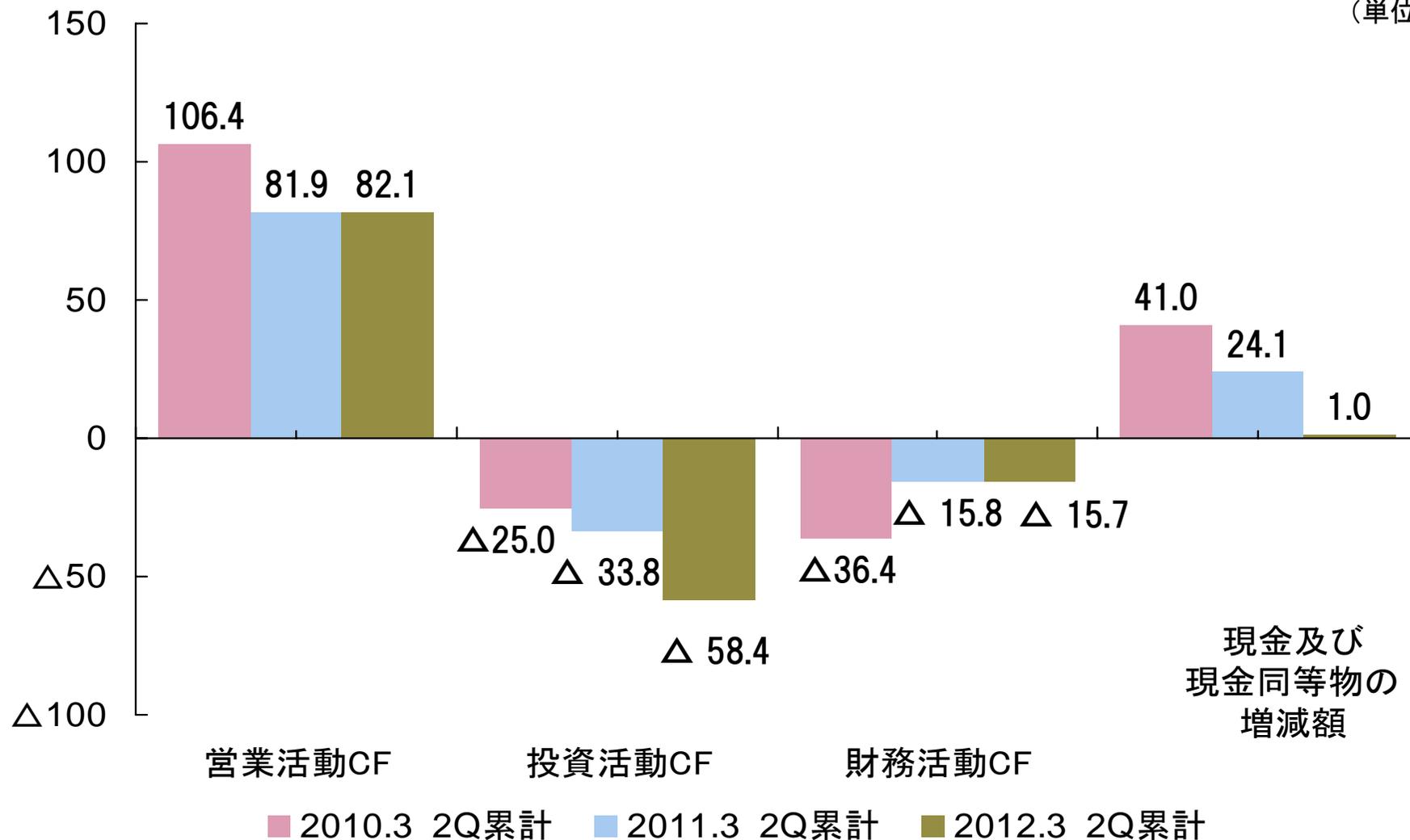
## 負債・純資産の部



# キャッシュフローの推移



(単位: 億円)



※現金及び現金同等物の増減額には、現金及び現金同等物に係る換算差額も含まれております。

# トピックス ①

## ● ヘマトロジー分野、ノンヘマトロジー分野における新製品を発売

### ➤ ヘマトロジー分野

- ・ フラッグシップモデル「XNシリーズ」を発売(日本・欧州)
- ・ 新興国ニーズに適合した「XS-500」(5分類)を中国にて発売開始。順次新興国へ展開

### ➤ 凝固分野

- ・ 血液凝固測定装置CSシリーズの最上位モデル「CS-5100」を発売

### ➤ 生化学分野

- ・ 生化学自動分析装置JCA-BM6010/C(日本電子)を中国・アジアにて発売



全自動血液凝固測定装置 CS-5100

## ● 「サイレントデザイン®」を適用した臨床検査システムのデザインコンセプトが「2011年度グッドデザイン賞」を受賞

## ● 市場の成長が期待できるロシアに現地法人を設立

## ● 台湾の現地法人を完全子会社化し、販売・サービス活動を強化

## ● フィリピンに現地法人を設立し、メロマニラでの直接販売・サービスを開始



# トピックス ②

- 当社の血球計数標準器が北京市医療器械検験所の国家標準として採用決定



標準器

- 中国の福建省アモイにて「第14回 中国学術セミナー」を開催し約900名を動員
  - 中国の医師、看護師、検査技師等を対象に、医療や臨床検査に関わる最新情報を提供



第14回 中国学術セミナー

- 日本IR協議会「2011年度 IR優良企業賞」を受賞
  - 2004年度 IR優良企業奨励賞、2006年度 IR優良企業賞に続く3回目の受賞



※ 標準器: 血球計数(赤血球数、白血球数)の値を決定するための半自動装置で、血球計数トレーサビリティの頂点に位置づけられるもの

# 所在地別売上高



## ● 所在地別売上高 (外部売上)

(単位:億円)

		2012年3月期		前年同期		伸長率	
		2Q累計	構成比		構成比	(円)	(現地通貨)
売上高		652.6	100%	600.6	100%	108.7%	—
所在地別	米州	126.8	19.4%	124.0	20.6%	102.3%	114.1%
	欧州	183.8	28.2%	168.9	28.1%	108.8%	108.9%
	中国	100.4	15.4%	77.9	13.0%	128.9%	136.7%
	AP	33.1	5.1%	32.2	5.4%	102.7%	102.6%
	日本※	208.3	31.9%	197.4	32.9%	105.5%	—

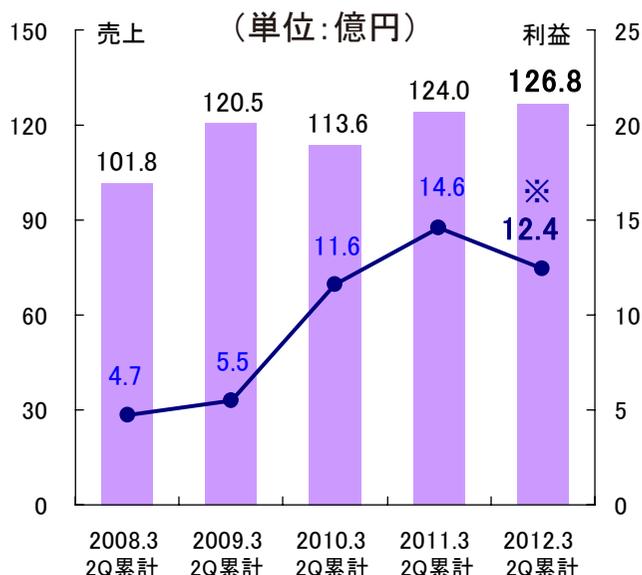
※韓国、台湾、アイデックス社等含む

## ● 為替レート

	2012年3期 2Q累計	前年同期
1USD	79.8円	89.0
1EUR	113.8円	113.8
1RMB	12.3円	13.1
1SGD	64.8円	64.7

※2012.3期 想定為替レート: 1USD = ¥85 1EUR = ¥115  
(2011年5月公表時)

# 米州における取り組み(所在地別)



(単位: 億円)

	2012年3月期 2Q累計	前年同期	前年同期比
売上高	126.8	124.0	102.3%
営業利益	12.4	14.6	84.8%

※現地通貨ベース 前年同期比 売上高 114.1%、営業利益 94.5%



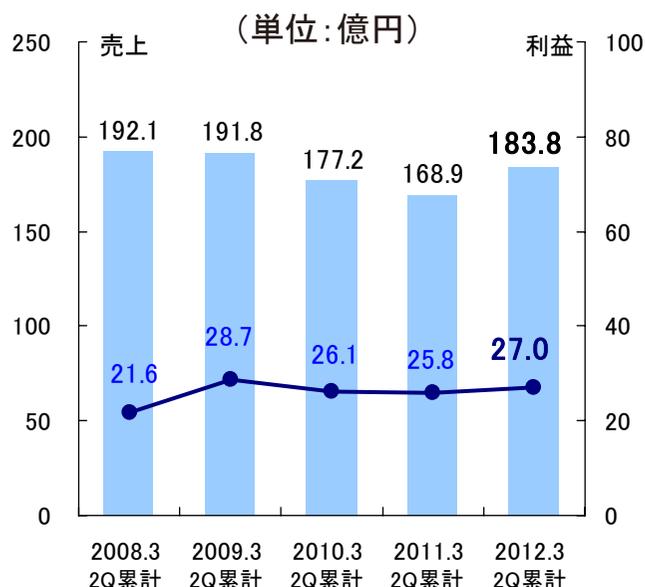
## ● ヘマトロジー分野が好調に推移し、円高の影響を補い増収

- 北米: IHN※1、VISN※2等への販売により、ヘマトロジー分野の売上が堅調に推移
- カナダ: 政府系大型案件の獲得により売上伸長
- ブラジル: システム製品等の売上が好調に推移
- メキシコ: 経済の復調により、入札案件が回復し売上が増加

## ● グループ間取引価格の見直しに加え、大幅な円高の影響および販売管理費の増加により減益

※1 IHN: 統合ヘルスケアネットワーク  
 ※2 VISN: 米国退役軍人統合サービスネットワーク

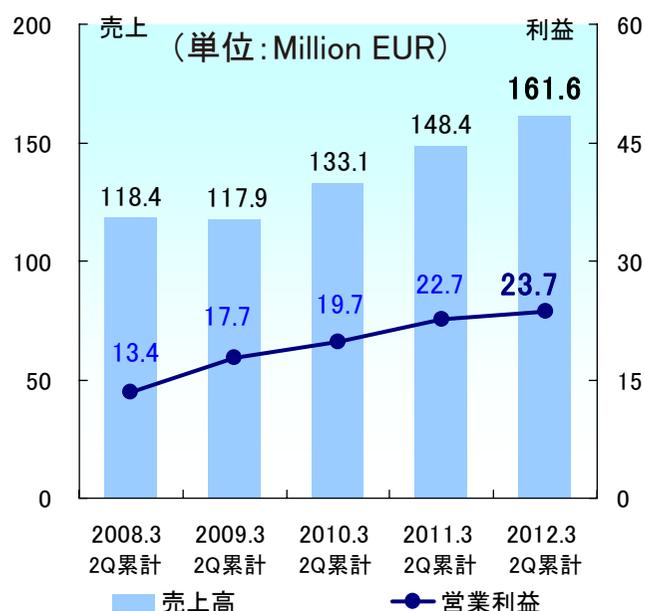
# 欧州における取り組み(所在地別)



(単位: 億円)

	2012年3月期 2Q累計	前年同期	前年同期比
売上高	183.8	168.9	108.8%
営業利益	27.0	25.8	104.4%

※現地通貨ベース 前年同期比 売上高 108.9%、営業利益 104.4%



## ● 欧州経済減速の影響が一部あるものの、主要国を中心にヘマトロジー分野が好調に推移し増収

- ドイツ: 大手検査センター向け大型案件獲得により伸長
- イギリス、フランス: システム提案を推進し、機器・試薬ともに売上が増加
- スペイン: 政府系病院予算の遅延により微減
- 東欧・ロシア: ロシアでの入札案件獲得等により売上が大幅に増加
- ライフサイエンス: スペイン、イタリアを中心に機器導入を促進

## ● 増収効果により、販売・サービス体制の強化およびHyphen買収等に伴う販管費の増加を補い増益

# 中国における取り組み(所在地別)

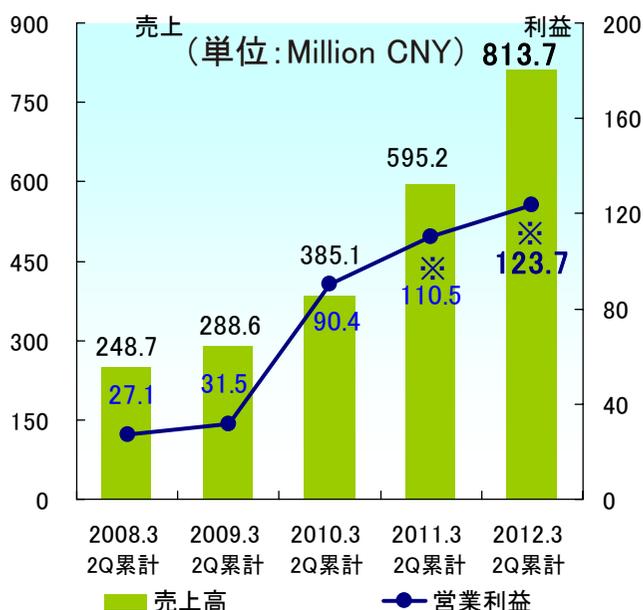


	2012年3月期 2Q累計	前年同期	前年同期比
売上高	100.4	77.9	128.9%
営業利益	15.2	14.4	105.5%

※現地通貨ベース 前年同期比 売上高 136.7%、営業利益 111.9%

## ● 医療需要拡大により、ヘマトロジー、ノンヘマトロジー分野で大幅な増収を継続

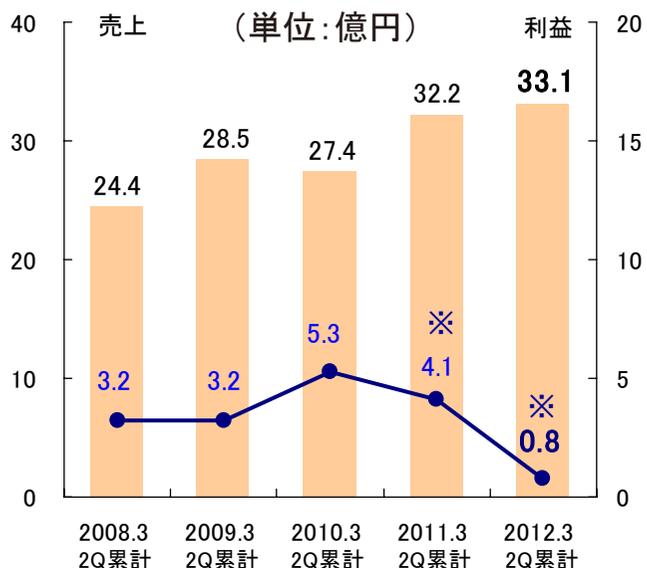
- ヘマトロジー分野: XS-500/導入等により、5分類を中心に売上が大幅に増加
- 尿分野: 尿搬送システム製品の販売が好調に推移し、機器・試薬ともに売上が増加
- 血液凝固分野: 凝固系に加え線溶系検査項目の需要拡大に伴い機器・試薬ともに売上増加
- 生化学分野: 新製品JCA-BM6010/C(日本電子)の導入により増収



※グループ間取引価格の見直し

## ● グループ間取引価格の見直しおよび大幅な円高の影響により営業利益は微増

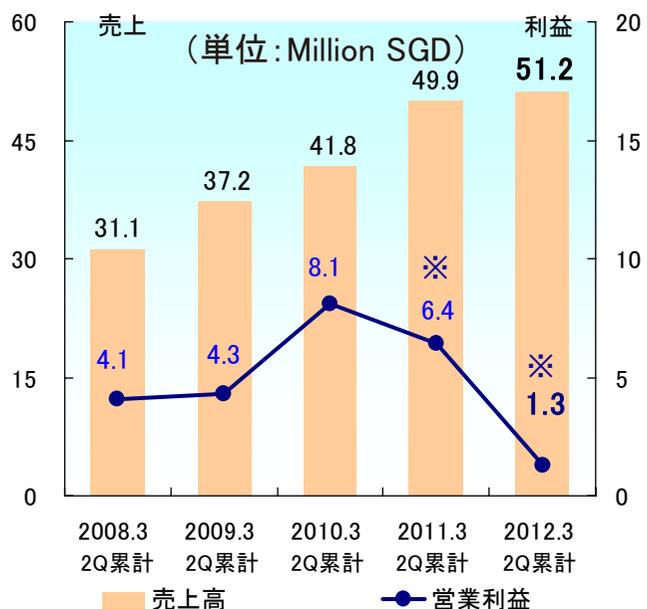
# APにおける取り組み(所在地別)



(単位: 億円)

	2012年3月期 2Q累計	前年同期	前年同期比
売上高	33.1	32.2	102.7%
営業利益	0.8	4.1	19.7%

※現地通貨ベース 前年同期比 売上高 102.6%、営業利益 19.8%



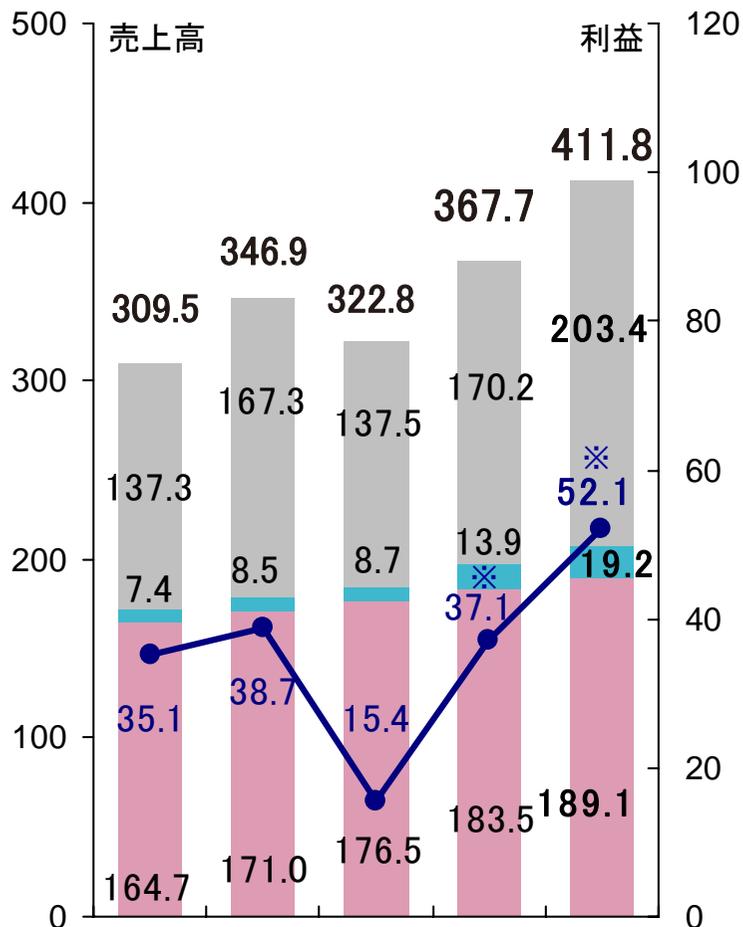
※グループ間取引価格の見直し

- インドを中心にヘマトロジー分野において増収となるも、インドネシア、オーストラリアでは減収となり売上は微増
  - インド: ヘマトロジー機器の売上が伸張
  - マレーシア: 前期の大型案件の受注等により、試薬売上が伸長
  - インドネシア: 政府系入札案件の減少により減収
- グループ間取引価格の見直し等による原価率の悪化および販売管理費の増加により、営業利益は減少

# 日本における取り組み(所在地別)



＜韓国、台湾、アイデックス社等含む＞ (単位:億円)



2008.3 2Q累計 2009.3 2Q累計 2010.3 2Q累計 2011.3 2Q累計 2012.3 2Q累計

■ 内部売上高: 関係会社への輸出等  
 ■ 外部売上高: 韓国・台湾・アイデックス社等  
 ■ 外部売上高: 日本  
 ● 営業利益

※グループ間取引価格の見直し

(単位:億円)

	2012年3月期 2Q累計	前年同期	前年同期比
売上高	411.8	367.7	112.0%
外部	208.3	197.4	105.5%
日本	189.1	183.5	103.0%
韓国・台湾・ アイデックス社等	19.2	13.9	138.1%
内部	203.4	170.2	119.5%
営業利益	52.1	37.1	140.3%

- 日本: ソリューション提案を継続して推進し  
売上が増加
- アイデックス社: 動物用血球分析装置の販売が  
好調に推移
- 日本およびグループ関係会社(海外)への売上増加に  
加え、グループ間取引価格の見直し等により増益

## Chapter 2

---

# 2012年3月期 業績予想

# 連結 通期業績予想

(2011年5月公表より修正)



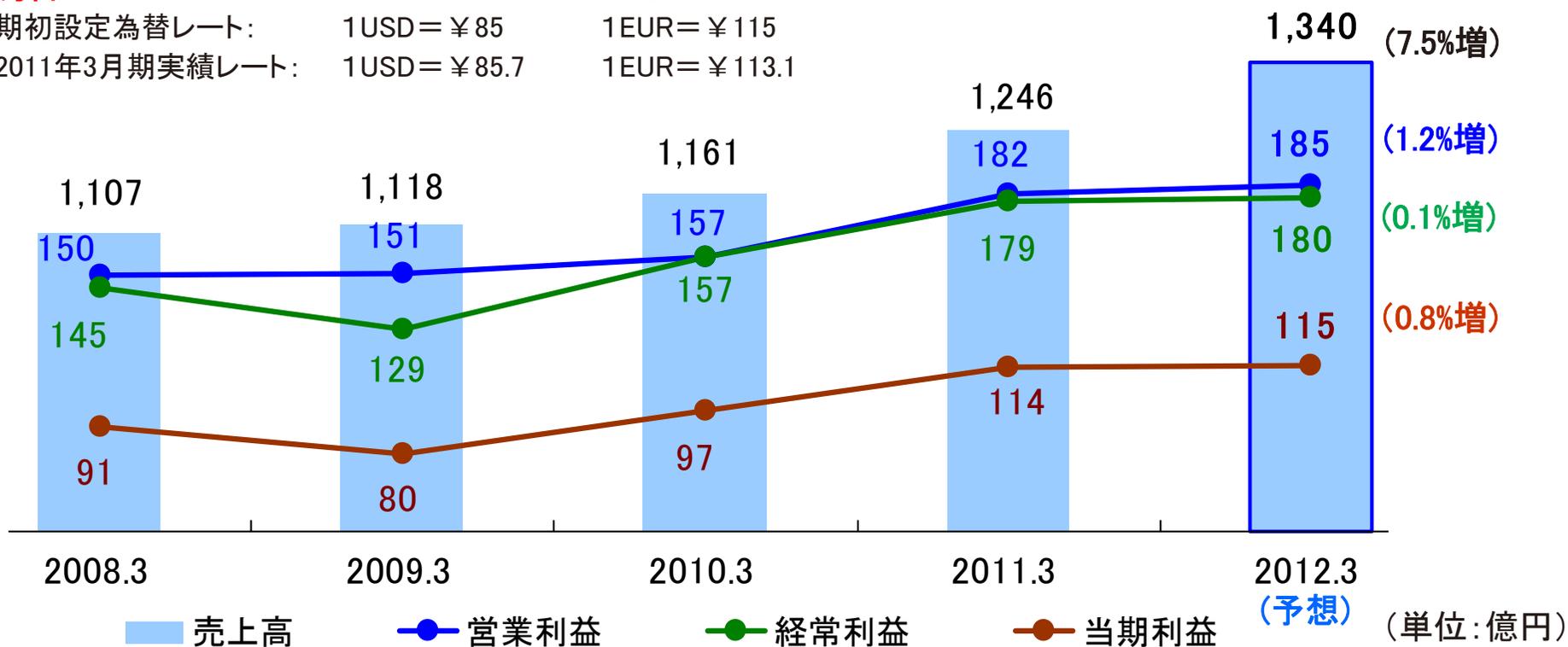
## 2012年3月期 連結業績予想

● 売上高 : **1,340 億円** ● 営業利益 : **185 億円** ● 経常利益 : **180 億円** ● 当期純利益 : **115 億円**  
 ● 営業利益率 : **13.8 %** ● 経常利益率 : **13.4 %** ● 当期純利益率 : **8.6 %**

### 投資計画

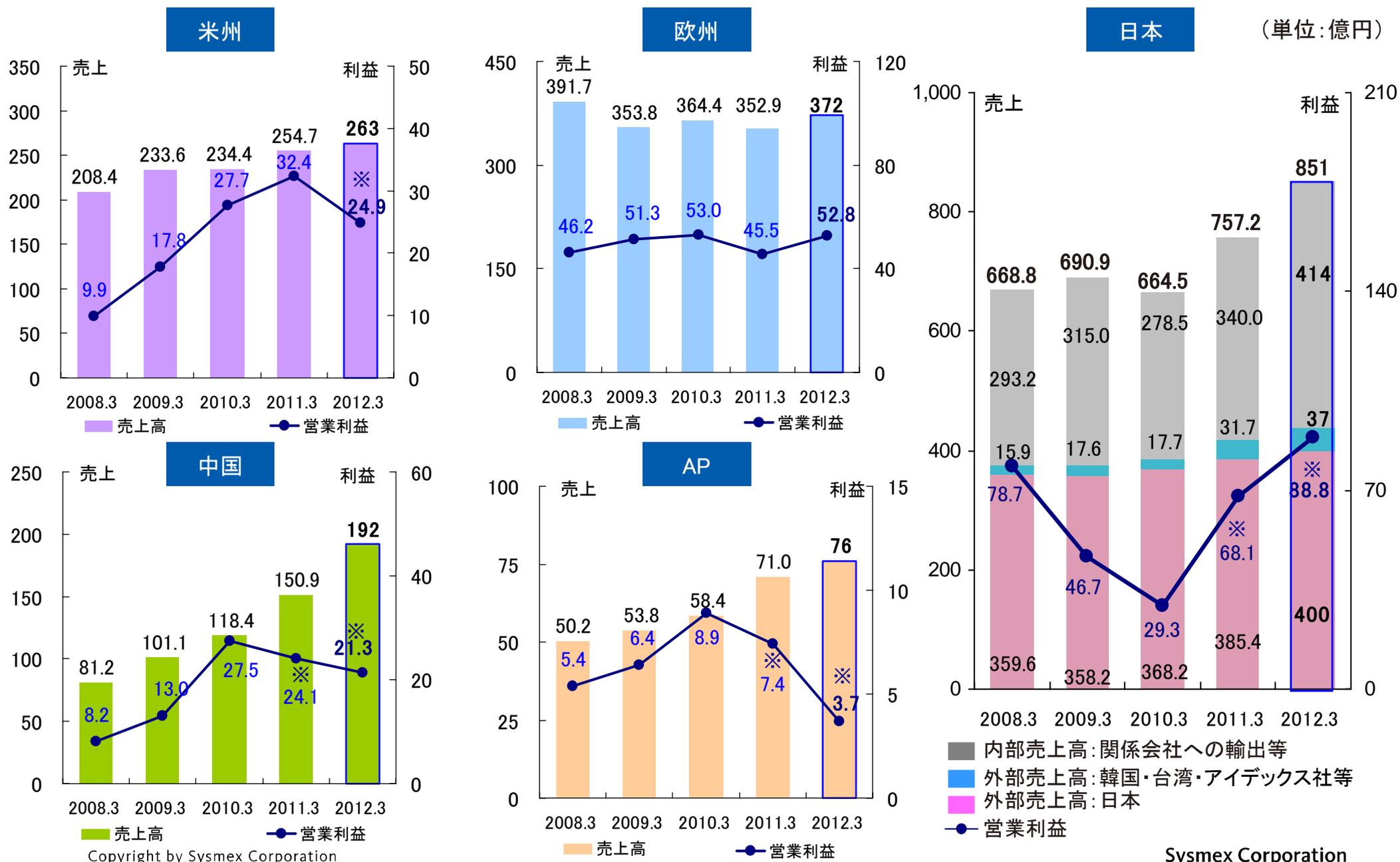
● 設備投資 : 98 億円 ● 減価償却費 : 73 億円 ● 研究開発費 : 133 億円

下期想定為替レート: 1USD = ¥76 1EUR = ¥105  
 通期想定為替レート: 1USD = ¥77.9 1EUR = ¥109.4  
 ※ 期初設定為替レート: 1USD = ¥85 1EUR = ¥115  
 2011年3月期実績レート: 1USD = ¥85.7 1EUR = ¥113.1



# 所在地別 通期業績予想

(2011年5月公表より修正)



# We Believe the Possibilities.

シスメックス株式会社

〈お問合せ先〉

シスメックス株式会社 IR・広報部

Tel 078-265-0500

メールアドレス [info@sysmex.co.jp](mailto:info@sysmex.co.jp)

[www.sysmex.co.jp](http://www.sysmex.co.jp)

# 神戸マラソン・実業団女子駅伝



## ● 神戸マラソンに特別協賛

- 開催日: 2011年11月20日(日)
- 種目: フルマラソン、クォーターマラソン
- 大会規模: 約2万8,000人  
(出場者数)



## ● シスメックス女子陸上競技部が2011実業団女子駅伝西日本大会にて準優勝 (10月23日開催)

- 第31回 全日本実業団対抗女子駅伝競走大会に出場決定 (12月8日開催)



野口 みずき選手  
Sysmex Corporation